

人研み第号383-1

2020年3月2日

三重県教育委員会 御中

公益財団法人反差別・人権研究所みえ
理事長 前嶋 徳男

新型コロナウイルス拡大防止に向けた休校中の取組要望について

早春の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、見出しの件につきまして、政府からの要請により全国一斉の休校措置がとられました。このことにより、経済的に不利な環境で育つ児童生徒、シングルのお家庭、特別支援を要する児童生徒やその保護者については、非常に厳しい状況に置かれることが想定されます。一日のうちで唯一栄養価の高い食事であった給食をとる機会がなくなったこと、ゲーム障害等から、ようやく登校できる状態になったにも関わらず休校により再度発症する可能性があること、また登校しないことでゲーム障害を発症するリスクを高める子どもが増える可能性があること、子どもを他に預けられる経済的余力やつながりがないことで生活が従来以上に困窮することなど、今回の休校措置により、その厳しさに拍車がかかっている状態です。

このようなことから次の内容を要望します。

1. 特別支援学校を含む県立学校に対して、希望生徒に学校を開放してください。
2. 不利な環境に置かれた生徒や保護者に対して家庭訪問などを行う他、支援に取り組んでください。
3. 市町教育委員会に対して、つくば市や千葉市が導入している希望生徒に学校を開放し、給食を提供するような取組をうながす等、不利な環境に置かれた生徒や保護者への支援に取り組んでください。

公益財団法人 反差別・人権研究所みえ
三重県津市一身田大古曾693-1
TEL 059-233-5525 FAX 059-233-5526
E-mail motoki@kenkyu-mie.or.jp
常務理事兼事務局長 松村 元樹

人研み第383号-2

2020年3月2日

市町教育委員会 御中

公益財団法人反差別・人権研究所みえ
理事長 前嶋 徳男

新型コロナウイルス拡大防止に向けた休校中の取組要望について

早春の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、見出しの件につきまして、政府からの要請により全国一斉の休校措置がとられました。このことにより、経済的に不利な環境で育つ児童生徒、シングル家庭、特別支援を要する児童生徒やその保護者については、非常に厳しい状況に置かれることが想定されます。一日のうちで唯一栄養価の高い食事であった給食をとる機会がなくなったこと、ゲーム障害等から、ようやく登校できる状態になったにも関わらず休校により再度発症する可能性があること、また登校しないことでゲーム障害を発症するリスクを高める子どもが増える可能性があること、子どもを他に預けられる経済的余力やつながりがないことで生活が従来以上に困窮することなど、今回の休校措置により、その厳しさに拍車がかかっている状態です。

このようなことから次の内容を要望します。

1. 不利な環境に置かれた生徒や保護者に対して家庭訪問などを行う他、支援に取り組むよう小中学校に要請してください。
2. つくば市や千葉市が導入している希望生徒に学校を開放し、給食を提供するなど、不利な環境に置かれた生徒や保護者への支援に取り組んでください。

公益財団法人 反差別・人権研究所みえ
三重県津市一身田大古曾693-1
TEL 059-233-5525 FAX 059-233-5526
E-mail motoki@kenkyu-mie.or.jp
常務理事兼事務局長 松村 元樹

人研み第383号-3

2020年3月2日

市町子育て支援担当課 御中

公益財団法人反差別・人権研究所みえ
理事長 前嶋 徳男

新型コロナウイルス拡大防止に向けた休校中の取組要望について

早春の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、見出しの件につきまして、政府からの要請により全国一斉の休校措置がとられました。このことにより、経済的に不利な環境で育つ児童生徒、シングル
の家庭、特別支援を要する児童生徒やその保護者については、非常に厳しい状況に置かれることが想定されます。一日のうちで唯一栄養価の高い食事であった給食をとる機会がなくなったこと、ゲーム障害等から、ようやく登校できる状態になったにも関わらず休校により再度発症する可能性があること、また登校しないことでゲーム障害が発症するリスクを高める子どもが増える可能性があること、子どもを他に預けられる経済的余力やつながりがないことで生活が従来以上に困窮することなど、今回の休校措置により、その厳しさに拍車がかかっている状態です。

このようなことから次の内容を要望します。

1. 学童保育を午前中から実施し、できる限り保護者の負担軽減となる予算組みを行い、とりわけ経済的に不利な環境に置かれた子どもや保護者への支援に重点的に取り組んでください。
2. 教育委員会と連携し、教育的に不利な環境に置かれた子どもや保護者の把握と支援への接続に取り組んでください。

公益財団法人 反差別・人権研究所みえ
三重県津市一身田大古曾693-1
TEL 059-233-5525 FAX 059-233-5526
E-mail motoki@kenkyu-mie.or.jp
常務理事兼事務局長 松村 元樹